



## 長崎商業高等学校 様

〈公立高校〉 R7 年度導入 デジトレ全商英検対策 3 級、2 級、1 級

1 学年 6 クラス (218 名) 、2 学年 6 クラス (236 名) 、3 学年 e-Learning 使用者 (17 名)

〈担当教諭〉 水谷先生、鶴野先生、宮崎先生、富野先生、南先生、高尾先生、荒木先生

### 全商英検 3 級 合格率 98% 達成！ 215/218 名



#### 1・高校の紹介

今年度、創立 140 周年を迎えた九州最古の公立商業高校で、生徒数は約 680 名ほどである。

今年は、新設された情報科が完成年度を迎え、各学年 6 クラスの内訳は、総合ビジネス科が 5 クラス（うちスポーツビジネスコースが 1 クラス）で情報科が 1 クラスとなっている。

検定受験による資格取得に力を入れており、英語科では、9 月に 1 年生（3 級）と 2 年生（2 級）の全商英検の全員受験を実施している。3 年生の 9 月および 12 月は希望者のみの受験としている。



水谷 成美 先生

#### 2・「デジトレ全商英検対策」導入経緯

全校生徒にタブレット端末が貸与されるようになったこともあり、令和 6 年度に従来の問題冊子から Brains e-Learning に変更した。

Brains はタブレットやスマホで学習が進められるため、生徒にとって紙教材より着手しやすく、学習への心理的負担が軽減された。

また、教師側では進捗状況の可視化により、未達生徒の早期把握および声かけが容易となつた。

### 3・「デジトレ全商英検対策」の実践（令和7年度1学年）

#### Step1 語彙力の強化

【週末課題】デジトレの重要な単語で、英語の基礎を固める。

#### Step2 試験形式に慣れる

【週末課題】試験形式や出題内容への対応力を身につける。

#### Step3 合格力を身につける

【夏休み課題】合格に必要な実力を集中的に身につける。

- ▶ 語彙学習では画面上で問題がテンポよく進むため、多くの生徒が紙教材に比べ取り組みやすい。
- ▶ ICT 端末を活用した音声学習で、リスニング対策が充実している。
- ▶ 各段階の進捗は教師側で確認でき、生徒の習熟段階に応じた声かけや学習支援ができる。

### 4・全員 100%達成に向けた取り組み

4月に登録を行い、5月から課題として用いた。全員に取り組ませるために、**段階的に指導を強化**していった。

#### 【第1段階】▶ 教材に慣れる

この期間は使い方に慣れる期間と位置づけ、**期限までに終わらない生徒には理由を確認した**。  
操作方法やネット環境など技術的なつまずきに対応した。「デジトレ全商英検」はタブレットだけでなく生徒のスマホなど、**どの端末からでも学習できる**ため、「環境が悪くてできません」と言わせない土台を作った。

#### 【第2段階】▶ 必ず取り組むという姿勢！

この期間から、**課題提示時に「期日までに終わらなかった生徒には特別学習会を行う」と宣言した**。  
月曜日の朝に未達生徒のリストを担任に渡し、昼休みに集合させ、翌日までに終わらなければ毎日 15 分間取り組ませた。Brains は英語が苦手な生徒でも時間を確保すれば必ずゴールできるため、教員が教室について支援した。最初は 70 名以上が未達で 2 部屋が必要であったが、**遅れてくる生徒には姿勢を改めさせ、疑問には答え、できたところは褒めて自信をつけた**。

この時点で学習会に参加する生徒は、中学校時代の英語学習でつまずいていることが多いため、疑問にはしっかりと答え、**できたところはしっかりと褒めて自信をつけていくことを大切にした**。

「家で取り組んで 100%になつたら明日は来なくていい」と声をかけ、自主的な取り組みを促した。

また、「デジトレ全商英検」は教員がリアルタイムで生徒の進捗を確認できるので、廊下や教室で「遅くまで頑張っていたね」・「昨日は全然進まなかったね。なぜだったの？」と細かく声をかけ、一緒に学習習慣の改善を行えた。

#### 【第3段階】▶「期日内に取り組む」意識と成長の実感！

第2段階で期日までに終わらなければ昼休みに学習会に参加することを理解したため、夏休み明けには1学年 220 名中、**参加者は 10 名未満となつた**。最後の一人も検定直前までには課題を終わらせた。100%の表示を見て褒めると、「自分がちゃんとやっていればよかった」と返され、成長を感じた。この生徒は9月の全商英語検定では不合格だったが**12月には合格した**。



## Subscription Program

デジトレ英文法/英単熟語/全商英検対策は、期間内 100% 終了で  
次の教材へ移行、生徒個々の力を伸ばす個別最適学習の実現へ！

株式会社ニュープレイン・アライアンス